

● 第2回 「なかがみの昔を語る会」を開催



▲ 市 社会教育課 三村 章氏



▲ なかがみについて話し合う参加者

地域活動部会では、9月17日（日）14：00から、朝日会館第2集会室において、地域の皆さんと2回目の“昔のなかがみ”について話し合う会を開催しました。今回は廃線となった旧五日市鉄道（通称“五鉄”）の生立ちとか、遊び・事件について語り合い、36名の方々と“昔の中神”を思い出してみました。

○ 昭島市社会教育課・三村 章さんの五日市鉄道の変遷

年配者が実際に乗ったり、話に聞いている五日市鉄道誕生には知られざる歴史があった。郷地の紅林七五郎さんらが計画した元々の五日市鉄道は、立川駅から中央線多摩川鉄橋を経て多摩川沿いに予定されていた砂利運搬線を利用して五日市に乗り入れる路線だった。しかし、この路線は実現せず、最初は拝島駅～武蔵五日市間がまず開通した。

昭和5年に立川まで（8.1Km）が開通し、南中神など八つの駅ができた。五日市鉄道はお客よりも、日の出町で採掘された石灰石を運ぶ目的が大きかった。戦争中の、昭和19年（1944年）10月に青梅線が複線化されたこともあり廃止された。

○ 南中神駅はどんな駅だったか

当時の語りを、川島久義・関野博司・西野芳男・川島武男・中野主計さんの方々にお願いしました。以下抜粋
立川～拝島間、8駅の中でも南中神は大きな駅だった。駅長がいて、保線区の詰所にも5人位常駐し、貨物も扱うため線路がたくさんあり、列車の行き違いもでき、貨物の中継点だった。駅構内には駅長や踏切番の社宅もあった。駅への入り口は、現在の中神停車場通りからで、その入り口は農協の向かいにあった。

戦争ごっこ・チャンバラ・かくれんぼ等々、駅の周りで遊んでいても怒られなかった。立川や南拝島まで無断乗車したり・・・。五日市線と言えば出征兵士を送る寒い朝を忘れられない。家族・知人に送られ、ホームを離れる客車の窓から手を振る出征兵士、私達小学生は線路の路肩で旗を振る。汽車は遠ざかる・・・。南中神駅で、昼頃、汽車が正面衝突した話。廃線後、拝島大師様（ヘージマ デーシサマ）へ行く時、線路跡を歩いていて機銃に撃たれた学生の話・・・。他、話は尽きない。

（紙面の都合で、記載内容をカットさせていただきました。）

（地域活動部会 部長 / 中野 光弘）

今やろう もしものときに備えて

防災訓練

開催のお知らせ

日時 平成29年11月26日（日）
午前10時～12時

場所 中神小学校 校庭・体育館

11・12月の活動予定

催事案内		日程		開始時間	場所	
国際交流部会	サンセットティーパーティ	11月	18日（土）	午後4時～	市民交流センター3階会議室	
防犯防災部会	防災訓練	11月	26日（日）	午前10時～	中神小学校 校庭・体育館	
市民会議なかがみ	年忘れお楽しみ会	12月	2日（土）	午後1時～	市民交流センター3階会議室	
活動支援部会	サロン あさひ楽笑	12月	15日（金）	午前9時30分～	朝日会館第2集会室	
部会名		日程		開始時間	場所	部員数
運営委員会		12月	14日（木）	午後7時～	朝日会館第2集会室	
地域活動部会	定例会	12月	19日（火）	午後7時～	朝日会館コミュニティルーム	53
防犯防災部会	定例会	11月	28日（火）	午後7時～	市民交流センター活動室	24
街並み部会	定例会	12月	20日（水）	午前10時～	玉川児童遊園	12
国際交流部会	定例会	12月	8日（金）	午後3時～	松原町コミュニティセンター	25
芸能部会	定例会	12月	17日（日）	午後3時～	朝日会館コミュニティルーム	14
広報部会	定例会	12月	3日（日）	午後7時30分～	市民交流センター活動室	9
自然と親しむ部会	定例会	11月	22日（水）	午後7時～	市民交流センター活動室	27
活動支援部会	定例会	12月	15日（金）	午前11時30分～	朝日会館第2集会室	10

※発行月第4週～翌月の活動予定です。記載のない部会は、事務局にお問合せください。